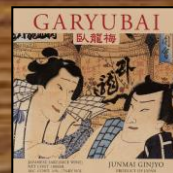


# 『臥龍梅』 蔵便り

令和3年卯月



拝啓 春風駘蕩、天も地もおだやかにほほ笑む季節となりました。皆様お元気で過ごしてでしょうか。今月もご報告することが盛りだくさんです。

3月9日、東京銀座の**二十五世親世左近記念 親世能楽堂**で開かれた **awa 酒協会 第4回認定式&awa 酒大使叙任式** に出席いたしました。弊社がawa酒協会に入会していることは既にご存知かと思いますが、このほど **Garyubai Sparkling Sake** がawa酒に正式に認定され、認定証を授与されたものです。



今回認定されたのは弊社を含む3蔵で、そのほかに3蔵が協会に加入いたしました。これで加盟蔵元 25蔵、認定酒 27銘柄となり、世界の乾杯酒を目指す協会活動も更に活気づいてまいりました。紋付羽織袴を身に纏い、普通では登壇することの許されない能の舞台に上り、身が引き締まる思いになりました。コロナ禍を配慮して会場にはマスコミ関係者のみ招待されましたが、式典の様子はオンラインで配信されました。認定式の後には海外での知名度向上を図るべく新設された **awa 酒大使 (Awasake Ambassador)** の叙任式が行われ、2名の著名フランス人ソムリエ、**グザビエ チュイザ氏 (XAVIER THUIZAT)** と**フィリップ ジャメス氏 (PHILLIPPE JAMESSE)** が叙任されました。その後、特別ゲストの日本ソムリエ協会会長の**田崎真也氏**からスピーチを頂き、引き続きフランスのジャメス氏、会場内の田崎氏、代表理事の永井氏の3名によるオンラインでの**グローバルパネルディスカッション**が展開されました。

3月16日、地元、清水区の清水市民活動センターで **NPO 法人複合力**さんと共催で**臥龍梅 両河内亀ノ尾 2021** の発表式を開催いたしました。複合力さんに清水区両河内の圃場で幻の酒米と呼ばれる亀ノ尾の栽培をお願いしているこ



とは何度かご報告してまいりました。ただでさえ栽培が難しく反収僅か2俵ほどと伝えられる品種です。その上、台風で倒伏したり、イノシシに荒らされたり、病害虫の被害を受けたりとさんざんな目にあいながら何とか数量を確保して仕込み、3月上旬に上槽に漕ぎつけたものです。一昨年の仕込みと比べると上槽直後の味わいはややあっさりした印象でしたが、さすが亀ノ尾、日が経つにしたがって着実に味が乗ってきました。先ずNPO法人の会員の皆さんにご案内してから特約店様に販売する手順となります。製造量はごく僅かですので御希望の方は至急お申し込みください。おひとり様1ケースのみお申込み順にご注文を承ります。



さて、先月ご案内して大好評を頂いている**臥龍梅限定頒布会 2021** の締め切りが迫ってまいりました。こちらもご希望の方はお早めにお申し出ください。

春和の候、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

令和3年4月吉日

鈴木 克昌